

	基本目標					
基本目標	1 子どもの読書環境の整備・充実					
指標	図書館(分館・公民館図書室を含む)における資料貸出数 (単位:点)					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		946,250	955,250	964,250	973,250	983,000
実績	937,408	901,450	870,425	855,665	678,432	
評価	テーマ展示やブックリストの作成により情報提供を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館や利用制限をおこなってきたため、目標には達しなかった。					

基本目標	2 家庭・学校・地域のネットワークの充実・強化					
指標	子ども読書活動推進連絡会の定期開催					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)
実績	設置	2回開催	2回開催	2回開催	2回開催	
評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回目は書面会議となったが、関係各課・各施設との連絡会を定期開催し、本実施計画の進捗管理・情報管理を行うことができた。					

基本目標	3 子どもの読書活動の普及と啓発					
指標	「子ども読書の日」(4月23日)に関連した事業の実施機関数 (単位:機関)					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		15	16	17	18	20
実績	13	17	19	33	-	
評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館や利用制限を行ってきたため、目標には達しなかった。					

目標 1 子どもの読書環境の整備・充実

施策内容	①家庭での子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	ブックリスト作成やおすすめ絵本展示等による情報提供					
関係課・関係機関	図書館					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続	
評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止により実施できなかった事業もあったが、児童コーナーでは夏休みに合わせてブックリストを作成、配布した。また季節ごとに絵本や読み物の展示を行った。 ティーンズコーナーでは年4回のテーマ展示を行い、展示図書のリストを作成・配布した。また、おすすめコーナーに随時本を展示した他、季節のカレンダーを館内とホームページに掲示した。					

施策内容	②幼稚園・保育園での子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	幼稚園＝年齢にあった絵本等の設置、手に取りやすい配置、毎日の読み聞かせの実施 保育園＝毎日子どもが多様な絵本に触れることができる環境の整備					
関係課・関係機関	保育園・幼稚園					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続	
評価	各クラス年齢にふさわしい絵本を自由に読めるよう設置し、クラス担任による読み聞かせを毎日行った。絵本のお部屋(図書室)を自由遊びの時に解放し、毎週一冊貸出を行った。					

施策内容	③学校での子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	小・中学校共通＝司書教諭及び学校図書館サポートスタッフの配置、朝読書の実施 小学校＝読み聞かせの実施 中学校＝生徒の委員会活動による読書啓発活動の実施 高等学校＝季節や行事に合わせた図書展示の実施					
関係課・関係機関	小学校、中学校、高等学校					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続	
評価	小学校＝各校で児童の実態に即し、読み聞かせ等の活動を実施した。 中学校＝各校で委員会活動を定期的に実施し、読書週間や読書啓発活動を行った。 高等学校＝休校期間を除き、「ステイホーム・お家の本」、「クリスマスの本」、「2/22は猫の日」、「ジェンダーについて知ろう」のテーマ展示を行った。(埼玉県立朝霞高等学校) テーマ展示＝「withコロナ」「夏はジブリ」(ジブリアニメの本)「神の一手」(藤井聡太・囲碁将棋の本)「朝ドラ『エール』& 福島県」「古今東西の探偵小説」「絵本とぬいぐるみ」(1年生が美術の授業で制作した絵本)を実施した。(埼玉県立朝霞西高等学校)					

施策内容	④図書館での子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	図書資料の充実、おはなし会など行事の実施					
関係課・関係機関	図書館					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続	
評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止による事業中止や実施方法の変更があった。本館では、うさみみタイム(絵本の読み聞かせ)は8月から再開し毎週木曜日に実施した他、夏休み期間中にもおはなし会を行った。映画会(うさみみタイム・子ども読書の日、夏休み)とクリスマスおはなし会は3密(密閉・密接・密集)を避けるため中止とした。分館でも、絵本のよみきかせを8月から再開し毎月第3火曜日に実施した。なお、実施に際しては事前申込制や検温・手指消毒等の対策を講じた。					

施策内容	⑤児童館での子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	読み聞かせの実施(単位:回)					
関係課・関係機関	児童館					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		60	60	60	60	60
実績	104	105	97	73	13	
評価	緊急事態宣言下での休館や感染症対策により、各館で予定されていた読み聞かせ事業が大幅に中止となった。10月から徐々に再開(一部の館のみ)しているが、事前予約制などの対策を講じて実施した。					

施策内容	⑥放課後児童クラブでの子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	季節に合わせた本の読み聞かせの実施					
関係課・関係機関	放課後児童クラブ					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続	
評価	新型コロナウイルス感染症の状況下で、読み聞かせの実施は中止を余儀なくされたが、子どもが自主的に本に触れあう環境を維持することはできた。					

施策内容	⑦子育て支援センターでの子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	親子で本に親しむ機会の提供					
関係課・関係機関	子育て支援センター					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		24回	24回	24回	24回	24回
実績	24回	24回	24回	18回	23回	
評価	さくら子育てセンターでは「絵本の日」として月1回、きたはら子育て支援センターでは「おはなしげんきっこ」として月2回を予定していた。新型コロナウイルス感染症により一部実施を見送ったが、おおむね目標は達成できた。					

施策内容	⑧障がい等で支援が必要な子どもが読書を楽しむ環境づくり					
指標	読みやすい図書の設置、情報提供、読み聞かせの実施 絵本を題材にしたごっこ遊びなどの実施					
関係課・関係機関	みつばすみれ学園					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	
評価	絵本貸出コーナーを整備し、読み聞かせやごっこ遊びなど絵本に親しむ活動を実施した。また、年度途中で数冊購入し、読書活動を充実させた。					

施策内容	⑨SNSや電子書籍の調査・研究					
指標	市のTwitterやFacebookによる催事等のPR、電子書籍導入についての調査研究					
関係課・関係機関	図書館					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	
評価	各催事のPRに市のTwitterやFacebookを利用した。電子書籍は引き続き導入済みの館について情報収集を行った。					

目標 2 家庭・学校・地域のネットワークづくり推進

施策内容	①朝霞市子ども読書活動推進連絡会による連携					
指標	朝霞市子ども読書活動推進活動連絡会の定期開催(年2回)					
関係課・関係機関	全機関					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)	定期開催 (年2回)
実績	設置	2回開催	2回開催	2回開催	2回開催	
評価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回目は書面会議となったが、本連絡会を定期開催し、関係各課・各施設と情報交換、情報共有を図ることができた。					

施策内容	②ネットワークを活かした読書活動の推進					
指標	各機関間における物的・人的支援の実施(単位:実施する期間)					
関係課・関係機関	全機関					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		通年	通年	通年	通年	通年
実績	通年	通年	通年	通年	通年	
評価	図書館＝各小中学校や読み聞かせ団体への団体貸出を実施した。また、高等学校からの要請により、職員を講師派遣した。 高等学校＝市立図書館職員による読み聞かせと図書館についての説明を受けた。					

目 標 3 子ども読書活動の普及・啓発

施策内容	①子どもの読書活動に関わる情報の収集と提供					
指標	朝霞市子ども読書推進連絡会による活動子どもの読書活動についての情報の共有化					
関係課・関係機関	全機関					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目 標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実 績	未実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	
評 価	本連絡会等を通し、各課・各施設における取組等について相互理解を得られ、情報共有をすることができた。					

施策内容	②子ども読書の日等での啓発					
指標	各機関でのポスター掲示等による「子ども読書の日」の啓発、これにちなんだ催事、フェア等の実施					
関係課・関係機関	全機関					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目 標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実 績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続	
評 価	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「子ども読書の日」及び子ども読書週間期間中が臨時休館となり、例年どおりの催事・フェアを実施できなかった施設が多かったが、ポスター掲示を行った機関(障害福祉課)もあった。					

施策内容	③年齢ごとのブックリスト等の作成、優良図書の紹介					
指標	図書館＝「この本よんだ？」等ブックリストの作成、配布 小・中学校＝「朝霞市小・中学校児童生徒用優良図書展示会」の開催 高等学校＝「図書館報」の作成・配布及び「図書館ニュース」(図書委員会作成)の年10回発行					
関係課・関係機関	図書館、小学校、中学校、高等学校					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
目標		継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続・充実
実績	実施	継続・充実	継続・充実	継続・充実	継続	
評価	<p>図書館＝夏休み前に小学生向けブックリスト「このほんよんだ?」、中・高校生向けテーマ展示(年5回開催)のブックリストを、作成配布した。</p> <p>小・中学校＝「朝霞市小・中学校児童生徒用優良図書展示会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。学校においては、出版社のカタログ等をもとに購入図書の選定を行った。</p> <p>高等学校＝「図書館報」の作成・配布ができた(埼玉県立朝霞高等学校)。 ・「図書館ニュース」は休校があったが、7回発行した(埼玉県立朝霞高等学校)。 ・「図書館報」「図書館ニュース」で、おすすめした本の展示も合わせて行った(埼玉県立朝霞高等学校)。 ・図書委員作成による「らいぶらりいニュース」(裏面には司書作成の「司書室だより」(内容は新着図書紹介・読書案内など))を年8回発行し、全員に配布した(埼玉県立朝霞西高等学校)。 ・「朝西図書選集2020」(内容は教員、図書委員の推薦図書紹介、図書館利用案内)を年1回発行し、次年度の図書館オリエンテーションで1年生全員に配布、2、3年生はクラスに掲示した(埼玉県立朝霞西高等学校)。</p>					